

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

売上高・営業利益の最大化を通じ、すべてのステークホルダーに大きな価値を還元。時代とユーザーに合わせて変化し続け、事業拡大を目指す。

エンジニア採用数
300名以上/年

② 中長期の経営戦略

1. SES事業の主力化

ITエンジニア新規採用数と離職率を重要指標とし、稼働エンジニア数拡大で売上・営業利益を拡大

2. 人材事業の経営資源集中

ITアウトソーシング事業に加え、介護福祉人材サービス等を含めた人材関連事業にリソース集中

3. 新規事業へのチャレンジ

第二・第三の事業の柱となる事業を生み出すべく、新規事業へのチャレンジを継続

③ 対処すべき課題

① エンジニア採用力の強化

- ・年間約300名以上の採用体制を確立。新たな採用手法導入、広告運用最適化、面接プロセス改善で効率と質を向上
- ・IT人材市場の構造的な需給ギャップがあり、さらなる採用拡大が可能

② エンジニア定着と待遇

- ・スキル獲得機会、高水準報酬、リモートワーク・残業抑制等の柔軟な働き方を提供し離職防止
- ・営業人材育成・採用に積極的に取り組み、顧客とエンジニアの満足度向上

③ 法令遵守とガバナンス

- ・準委任契約を基本としつつ、労働者派遣法上のリスクに対応
- ・コンプライアンス研修、契約審査体制強化、内部統制・ガバナンス体制の充実

面接で使えるポイント

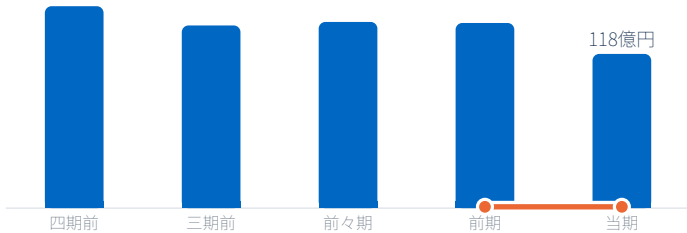
- ・SES事業は年間約300名以上の自社正社員エンジニア採用体制を確立し、IT人材不足課題に対応
- ・稼働エンジニア数拡大と離職率改善が売上・営業利益拡大の重要指標であり、働き方改革に注力
- ・人材×IT領域でITアウトソーシング事業を展開し、第二・第三の事業柱創出に挑戦

クルーズ株式会社

情報・通信業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31…

証券コード 2138

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
118億円

営業利益率
0.2%

財務健康度
18点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 48.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
844万円

情報・通信業内 78位/592社

平均年齢
40.8歳

情報・通信業内 158位/593社

平均勤続
8.6年

情報・通信業内 189位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: クルーズ(株)【2138】：決算情報

クルーズ株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

